

墨田区議会 Liberal Democratic Party

自由民主党だより



■発行／墨田区議会自由民主党（墨田区吾妻橋1-23-20）

■発行責任者／沖山 仁 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>



幹事長就任挨拶



墨田区議会
自由民主党 幹事長
沖山 仁

私

は去る5月の墨田区議会自由民主党の総会におきまして、幹事長に就任させていただきました。冒頭に、この度の熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

新体制スタート

第一回臨時会が開催され、議会構成が決定しました。

わが会派も新執行部のもと平成28年度がスタートします。ご期待ください!



議長就任あいさつ



墨田区議会議長
坂下 修

5

月25日に開会された区議会臨時会におきまして、全議員のご賛同をいただき区議会議長に選任されました坂下修です。私にとりましては3度目の議長職であります。改めてその使命と職責の重さを痛感し、身を引き締めて務めてまいりたいと思います。

Osamu Sakashita

Hideshi Okiyama

い復興をお祈り申し上げます。

前期に引き続きまして、墨田区議会第一会派としての責任を自覚し、会派一丸となり区政の推進に取り組んでまいります。

今年6月末に策定されました今後10年間の行政計画である墨田区基本計画を元に、山本区長と議会がしっかりと連携していくことが大切であります。

安心安全で住みやすい墨田区を目指し、より具体的な墨田区のランドデザインを描いてまいります。様々山積する区の課題解決に向けては、皆様からのご意見、ご指導を賜り、しっかりとご期待に沿えるよう努めてまいりたいと思います。

今後とも皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

約一年間の基本計画調査特別委員会での活発な議論の末、6月末に墨田区議会の意見を反映させた今後10年間の「墨田区基本計画」が策定されました。これを基に、山積する様々な課題解決や区政発展への改革に取り組んでまいります。

加えて、引き続き議会改革の取り組みを進めてまいります。議会機能の充実と強化に向け仕組みづくりに着手してまいります。

私は議長として、区長と区議会が両輪となり円滑な議会運営ができるよう努めるとともに、区民の皆さまのご期待にしっかりと応えできるよう全力を注ぐ所存です。皆さまのご支援、協力よろしくお願いたします。

The new system will start

執行部・議会運営委員会



平成28年度の新執行部です。本年度も円滑な会派運営に努めます。

左から佐藤 篤副幹事長、沖山 仁幹事長(議会運営委員長)、中沢 えみり副幹事長、松本 ひさし副幹事長。執行部のメンバーは議会運営委員会委員を務めます。



上段左から／福田 はるみ・田中 邦友・瀧澤 良仁・坂下 修・木内 清・樋口 敏郎

下段左から／松本 ひさし・しもむら 緑・中沢 えみり・沖山 仁・加藤 拓・佐藤 篤・坂井 ユカコ

本会議での質問一覧

「代表質問」



墨田区議会議員
松本 ひさし

Hisashi Matsumoto

「質問内容」

● 防災対策について問う

問 区内指定避難所について、非構造部材部分の耐震化が未実施の箇所がある。本庁舎も未実施であるが、早急な対策を求める。

答 指定避難所の大部分を占める学校については定期点検を行う中で必要な補強措置を行う。庁舎は本年度に見直しを行う庁舎リフレッシュ計画で優先的に工事に取り組む。

問 災害ごみの早期処理は、都市機能の復興を早期に実現するためにも重要な課題であり、処理体制の構築が必要である。今後の対策は。

答 特別区災害廃棄物処理対策ガイドラインに基づき、処理計画を策定する。

問 機能していない福祉避難所や、罹災証明発行の遅れの問題について、今回の災害の教訓をどのように生かしていくのか。

答 本区職員の研修や訓練など、防災協定の充実等による外部の人材確保と活用について検討し、確実な対応を図ることができ体制の構築に努める。

● 保育所入所待機児童の解消を含む子育て支援施策について問う

問 賃貸物件における保育所整備事業において、事業者の参入促進の環境整備が急務である。本区独自の制度を設けるなどの取り組みは。

答 保証金の貸付等の制度導入など、子育て環境の徹底整備の方策として検討する。

問 保育の質の確保につながる保育人材の確保に向け、どのような対策を打ち出していくのか。

答 国や都の経験年数による人件費加算、保育士就職支援研修の活用、区の独自加算措置による保育士確保の支援など、新たな人材確保に努める。

問 両国リバーセンター整備の予定地には、両国子育てひろばが立地している。センターの整備に当たっては、子育てひろばの機能と質が担保されるべきだが、東京都との協議内容は。

答 リバーセンターの整備に合わせ、機能の充実と利用環境の向上を図り、これまで以上に多くの子育て世帯が活用できるよう調整する。

● すみだ中小企業センター閉館後の中小企業施策について問う

問 中小企業を取り巻く経済状況が厳しさを増す中、センターの主要事業である相談窓口の確保は、行政機関としての責務である。この事業の窓口の閉館後の設置場所について、測定、試験機器の移転先と併せて、考えを問う。

答 新たな相談窓口については、産業振興施策部門との緊密な連携を図るため、測定、試験機器と併せて区庁舎内に設置する。産業コーディネーターは、区内企業が抱える課題を、積極的に解決する体制を整える。

「一般質問」



墨田区議会議員
加藤 拓

Takuo Katoh

「質問内容」

● 両国地区の観光施策について

両国観光まちづくりブランドデザインの策定から3年が経過したが、地域の住民にとっては観光による活性化の実感が乏しい現状である。今後観光施策を進めていくにあたり、次の5点について質問した。

- 高札の改修、案内機能の充実
- 地元の理解を得ながらの、修景による街の魅力向上

- すみだ北斎美術館の開館準備状況
- 飲食・食品へのテナント誘導

経営の不安定さや建物の傷みへの危惧などから、飲食店不可の物件が見うけられる。現状復帰費用の補助等により、貸主の不安を軽減し、飲食店へのテナント誘導につながる仕組みを考えてみてはどうか。

- インバウンド対応の充実

指さしメニューや店舗紹介の充実と、道路占用許可の特例の活用を検討することを求めた。区民が期待していることは、単発的なイベントによる達成感や通行人の増加ではなく、日常的な飲食や生産品の販売増による区内の活性化であることを指摘した。

● 空き家等の利活用について

定住促進施策としての空き家等の利活用を新しい住宅マスタープランで明確に位置付けるよう求めた。

「一般質問」



墨田区議会議員
しもむら 緑

Rie Shimomura

「質問内容」

● 児童相談所の移管について

児童福祉法の改正により、区独自で児童相談所が設置できるようになった。移管完了までの計画を明確にし、財源移譲の問題や専門員の確保と育成について、しっかりと話し合いをし、進めていくことを求めた。また、児童相談所の設置場所や一時保護所の考え方についても見直し、区の立場や方向性を明らかにすべきと訴えた。

● 子育て先進都市を目指して

区は、妊娠・出産・子育てまで切れ目なく支援を行っていく「すみだ版ネウボラ事業」のほか、子ども版地域包括支援センター事業などにも取り組んでいくと方針を示した。

● 防災対策について

- 女性や乳幼児へ配慮したものも含め、災害時の必要物資を想定した備蓄物資の確保を求めた。
- 防災時の水の活用として、特に木造住宅密集地域に深井戸整備を進めてはどうかと提案した。

● 主権者教育について

第24回参議院議員通常選挙から18歳選挙権が行使されたことを受け、主権者教育の重要性を指摘した。教育長からは、小・中学校で政治の仕組み等の暗記だけでなく、話し合いで自分の考えを整理する学習活動を更に推進していくという考えが示された。

< 平成28年度常任委員会と特別委員会 >

区政にかかわる案件をより能率的、専門的に審査する為に、各議案は事務部門別に設置された4つの常任委員会に付託され、議論されます。各委員会での審査結果は、本会議で報告されます。また特定の事項を審査調査するため特別委員会が設けられています。

第二回定例会の注目議論をピックアップ

企画総務委員会

区政の総合的な計画、組織、予算、広報広聴、契約などに関する事項、他の委員会に属さない事項を議論します。



写真左より／樋口敏郎委員、田中邦友委員長、佐藤篤副委員長、しもむら緑委員

今回のポイント

- 施設使用料の改定
- 報告
- 墨田区では、近隣区と比較して公共施設の使用料が安く、その分の穴埋めを、施設を使用しない住民の皆様からいただいた税金で負担してきました。
- また、区民の皆様のための施設なのに、区民以外の方が多く利用しているという相談も多く寄せられていました。こうした状況から、使用者負担の適正化を図るための検討が進められてきました。
- 近隣区との比較の結果、公共施設の料金を、現行の1.1倍を上限として再設定し、区民外科金（現行の1.5倍を上限）も同時に設定することになりました。
- これら改革により、これまで使っていた税金を、他の必要な福祉サービスに回すことができるようになります。また区民の皆様からいただいた税金を区民の皆様を中心に使用することができるようになります。

区民文教委員会

戸籍、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金、税務、協治、地域コミュニティ、文化振興、学校教育、生涯学習、スポーツ振興などに関する事項を議論します。



写真左より／瀧澤良仁委員、加藤拓副委員長、沖山仁委員

今回のポイント

- 墨田区総合教育会議条例
- 可決
- 地方教育行政法の改正により、区長及び教育委員会が、総合的な見地から教育施策を推進するために設置された「墨田区総合教育会議」について、明確に条例で位置付けることとしました。我が会派をはじめ、議会からの要望もあり、23区で初めて条例を制定しました。
- 墨田区総合教育会議の内容について
- 報告
- 平成28年度から32年度までの5か年の、学校教育の分野に重点を置いた教育施策の基本方針をまとめた、「墨田区教育施策大綱」を確定しました。大綱では、目指す子どもの将来像を設定したうえで、今日的な課題と施策の方向性を定めています。

産業都市委員会

消費者対策、商工業振興、まちづくり、防災、危機管理、道路、公園、河川、環境保全、緑化、清掃、リサイクルなどに関する事項を議論します。



写真左より／松本ひさし副委員長、木内清委員長、坂井ユカコ委員

今回のポイント

- すみだ中小企業センター閉館に伴う新たな産業支援体制について
- 報告
- 中小企業センターの閉館による新たな体制について、主要業務の相談窓口は庁舎1階に設けられることになりました。来年度設置される産業コーディネーターについては、企業に対し、チームとして切れ目ないフォローを実施するよう要望しました。
- 北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業について
- 報告
- 観光回遊性向上に向けた東武鉄道高架下等の、平成32年までの整備計画が示されました。隅田公園及び区道、船着場等も合わせて整備されますが、区民施設や公園利用者、住民の方の生活環境を守ることを前提に事業を進めるべきと指摘しました。

福祉保健委員会

障害者福祉、介護保険、高齢者福祉、子育て支援、保健衛生、健康づくりなどに関する事項を議論します。



写真左より／坂下修委員、中沢えみり副委員長、福田はるみ委員

今回のポイント

- 福祉施設の計画
- 報告
- 旧寺島図書館跡地に「障害者就労継続支援施設」を整備・運営する事業者を28年度に選定し設計する予定です。
 - 京成押上線高架下に、重度肢体不自由児〔者〕生活介護施設を民設民営により整備します。28年度に事業者を選定し設計する予定です。また同所に、はなみずき高齢者支援総合センター〔高齢者みまもり相談室〕が29年度に工事実施予定です。
- 子どもの施設計画
- 報告
- 京成高架下に計画されている(仮称)「子ども未来館」は子ども版地域包括センターとしての利用者支援事業のほか、乳幼児や小学生が天候にかかわらず遊ぶ事の出来る室内の遊び場を設けるなど、児童館機能の一部を成すものです。28年度に内装・展示物の設計委託を行う予定です。

特別委員会人事について

行財政改革等特別委員会



▲写真左より／しもむら緑副委員長、坂下修委員、沖山仁委員、佐藤篤委員

観光対策等調査特別委員会



▲写真左より／木内清委員、田中邦友委員、福田はるみ委員、中沢えみり委員、坂井ユカコ委員

都市開発・災害対策特別委員会



▲写真左より／瀧澤良仁委員長、樋口敏郎委員、加藤拓委員、松本ひさし委員

TOPICS

トピックス

田中 邦友議員・沖山 仁議員が
永年在職議員表彰されました。

5月25日の臨時会におきまして、わが会派からは、在職25年を迎えた田中邦友議員、及び沖山仁議員に対し、区政に対する永年の功績をたたえ、永年在職議員の表彰決議を議決いたしました。誠にありがとうございました。



NEWS

ニュース

Facebook、SNSを活用した情報発信で
ICT化をリードします!

2015年「ネット発信率の高い議会」全国第2位(96.9%)に輝いた墨田区議会。墨田区議会でも唯一、わが会派では全員がタブレットを活用し、政策研究、情報収集や発信を行い、ICT化をリードしています。墨田区議会自民党ではFacebookページも開設しています。議員個人のWEBサイト・ブログとあわせて是非ご覧ください。



find us on facebook


<https://www.facebook.com/jiminsumida/>


木内 清

- 政務調査部会副会長
- 産業都市委員会委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 本所二丁目10番7号401号
☎ 03-3624-8235



坂下 修

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 向島三丁目18番10号
☎ 03-3625-1810



瀧澤 良仁

- 政務調査部会相談役
- 区民文教委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員長

✉ 墨田五丁目33番4号
☎ 03-3611-4003

墨田区議会自由民主党の所属議員です。
お近くの議員にご相談ください。

すみだ
自民党議員
紹介

福田 はるみ

- 福祉保健委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 業平四丁目5番16号
☎ 03-3618-6125



樋口 敏郎

- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 八広三丁目6番3号
☎ 03-3617-4129



沖山 仁

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 区民文教委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 京島一丁目39番1号918号室
☎ 03-3617-6558



田中 邦友

- 広報部会副会長
- 企画総務委員会委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 八広一丁目39番17号
☎ 03-3616-7014



佐藤 篤

- 副幹事長・政務調査部会長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会副委員長
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 京島三丁目18番4号
☎ 090-8567-8293



しもむら 緑

- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会副委員長

✉ 亀沢四丁目22番8号608号室
☎ 080-2443-0212



加藤 拓

- 区民文教委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 緑一丁目2番12号503号室
☎ 050-1334-9640



中沢 えみり

- 副幹事長・広報部会長・議会運営委員会委員
- 福祉保健委員会副委員長
- 観光対策等調査特別委員会委員

✉ 堤通一丁目5番9号
☎ 080-5008-9930



坂井 ユカコ

- 産業都市委員会委員
- 観光対策等調査特別委員会委員
- 編集長

✉ 東駒形二丁目2番4号
☎ 03-3622-7063



松本 ひさし

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 太平三丁目12番11号1F
☎ 03-3622-8021

お気軽に
ご意見をお寄せください。

墨田区議会自由民主党

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>